

さくらっこ便り 2022年 9月24日号

さくらっこ広場通信 第105号

庄子ゼミの畑（庄子農園）から、大きなカボチャをいただきました！

短大の夏休みも終盤を迎えました。

写真は、庄子佳吾先生とゼミ生たちが学内の畑で育てた見事なカボチャです。

ゴロゴロと豊作のカボチャですが、食べごろの一番大きなものをいただきました！なんと、約3キロ・・生まれたての赤ちゃんと同じくらいの重さです。

今日は、食物栄養専攻の市川 優先生と、ゼミ生の坂本さんも広場に参加して下さって、カボチャを使った親子クッキングを進めてくださいました。



こども保育コースの2年生3名と一緒にクッキングの準備を始めます。

食物栄養専攻の坂本さんは、栄養士になるための学外実習を保育園で、終えてきました。

こども保育コースのまゆかさん、まほさん、なおさんも保育園での保育実習を終えてきたばかりです。

食育活動を進める際にも、年齢や個性など、一人ひとりの子どもの育ちについての理解がとても重要です。保育と食物栄養の学生が協働しながら活動を進め合うことは、食育活動の意味を理解するうえで、お互いに貴重な経験になります。



材料は、カボチャのほか、米粉、豆乳、豆乳バター、豆乳クリームなどです。

小麦粉や牛乳、卵、バターなどは使いません。アレルギーにも対応したヘルシーなホットケーキを作ります。

市川先生から、「大きなカボチャの解体から、さくらっこに頼みたい！」という提案がありました。

市川先生が、調理室で切りやすく蒸して下さった、カボチャを持ってきてくださいました。



5年生のHくんがお父さんとカボチャを切ってくれました。実が見事に入っています。



何だか面白そう・・・作りたい人たちが、集まってきました。米粉をもんで、豆乳を混ぜます。



お姉さんお兄さんたちを見て、小さなさくらっこもかき混ぜます。真剣にかき混ぜた後は、焼きかたが始まりました。ひっくり返して、最後まで焼き続けるのは、2年生のMちゃんです。



なんと、カボチャは種まで使います。種をスプーンで取ってくれたのはHくんです。そのあと、はさみで種に切り目を入れて、皮をむいています。焼きあがったホットケーキには、豆乳クリームをかけて、最後に種を飾ります。クリームにはカボチャの皮も混ぜ込んでいるので、薄く緑色になりました。花園町地産のカボチャをとことん使い、子どもたちが真剣に作ったさくらっこのホットケーキができました。



クッキングの隣では、ままごとが始まりました。お父さんや学生も、ストーリーに入ります。



同じ年頃の二人とも、チェーンリングがお気に入り。学生がそばで、様子を見ます。



本物もやってみたくなりました。



Tくんが年下のRくん「こうやって切るんだよ」と教えます。
 年の差のある子どもたちが、それぞれ刺激し合って、あそびが進むようです。
 保護者の方々や、学生たちも一緒にストーリーを楽しみます。



赤ちゃんコーナーは、ゆったり。お友達になれるかな？



ママが来て安心



道路をつなげて走らせてみよう



一緒におままごと



走り回るお姉さんたちも楽しそう



今日こそ最後まで、作るぞ・・アイロンビーズ



【今日のトピックス その2:カマキリさんのエサ】

Sくんのママが夜に網をふるって捕獲したカマキリですが、「生きたエサ」をやるのが大変です。今日は、さくらっこに「エサ」を獲りに、カマキリ持参でいらっしゃいました。



ちょっと肌寒い小雨の中、「あんまりいないよ」と言いながら、頑張る3人



「先生！食べてます！」学生が悲鳴を上げています。行ってみると、いつの間にか、虫かごにチョウチョとバッタとコウロギが入れられていました。早速カマキリが食べてしまいました。

「動いていないと、食べないんだよ」と、ぐったり倒れたチョウチョをもう一度動かして、再生させようとするのはSくん・・そばにいたお母さんも「もう！やめなさいよ！」と、悲鳴を上げます。

最近、ホームセンターで「エサ用のコウロギ」まで売っているのですって。時代は変わりました。



みんな遊んでいる脇で、最後までひたすら焼き続けてくれたHくんMちゃん本当にありがとう！



和やかに、いただくことができました。12組33名の参加者の皆さんでした。

今日も、色々な遊びが入り混じる中、赤ちゃんから小学生まで、お互いやりたいことを最後まで見事にやり切った、さくらっこたちでした。

ゴチャゴチャなのに、最後はなんだか治まります。「さくらっこのいつも通りのマジック」と、市川先生に、まとめていただきました。

大きなカボチャをいただいた庄子先生とゼミの皆さん、クッキングについて準備からすべて進めていただいた市川先生と坂本さん、本当にありがとうございました！

今日の保育の学生は、狩野ゼミ2名、庄子ゼミ1名でした。10月は3回広場を開きます。内容について、学生たちの提案も入れていきたいと思います。保護者の皆さまからも、ご希望があれば、お寄せください。「いつも通りのマジック」にご参加ください。

<10月・11月の予定>

10月8日	染め物をしよう
10月22日	親子クッキング（食物栄養）
10月29日	リースを作ろう
11月12日	秋の遊びをしよう

参加ご希望の方は、狩野まで毎回メール連絡をお願いいたします。
状況により、参加組数を制限させていただく場合があります。



<連絡先>

狩野奈緒子（桜の聖母短期大学）

e-mail naoko-k@ssjc.ac.jp